

平成29年10月22日執行
愛媛県議会議員補欠選挙
松山市・上浮穴郡選挙区

選挙公報

投票日 **10月22日** 日
愛媛県選挙管理委員会

夢と希望と未来のあるまちへ
世界に誇れる愛媛にしたい



川本ケンタ **36歳**

愛媛を、一步前へ。

愛媛を一步前へ、動かすために歩きます。

- 四国八十八ヶ寺巡礼の道を世界遺産に
- 道後温泉と瀬戸内海の魅力を生かした観光
- 高齢者が生き生きと暮らせるまちづくり
- 子育て支援と教育環境の整備
- がん対策支援の強化
- 持続的発展を目指した農政改革

Challenge



川本ケンタ 歩みの軌跡

kawamoto-kenta.jp

昭和56年(1981)6月4日、松山市出身 36歳
 昭和63年3月 慶応幼稚園卒園
 平成6年3月 松山市立 浮穴小学校卒業
 平成9年3月 松山市立 南第二中学校卒業
 平成12年3月 新田高校普通科卒業

同年上京、アルバイト、会社員を経て、25歳の時に帰郷。
 歩き遍路で四国八十八ヶ所を廻り結願。26歳から世界
 一周の旅に。アジア・中東・ヨーロッパ・アフリカ・中南米
 アメリカなど1年10ヵ月、43ヵ国を廻る。28歳で帰国。
 平成26年 松山市議会議員 初当選。
 平成29年10月 市議を辞職し、県議会議員選挙に挑戦。



県議会議員候補者

自民党
推薦



川本ケンタ **(36歳)**

戦争にNO! 原発は廃炉! そして 共に生きる社会を

公式ホームページ ▶▶ <http://www.takei-takako.jp/>



『戦争のない、平和な社会』

国会では、特定秘密保護法、安保法制、「共謀罪」と次々強行採決されました。民主主義の危機は平和の危機です。地方議会から、平和憲法を守り、軍拡の道に反対する声を上げていきます。

『しがらみのない無所属・市民派として』

党派を超えた、しがらみのない立場だからこそ、やれる改革は必ず、あります。15年間の松山市議会議員としての経験をいかし、是々非々で県政をチェックし、発言、提案していきます。

『みんなの生きる権利が保障される社会』

DV、ハラスメント、虐待、いじめ、性暴力被害やあらゆる差別を許さず、子育て、介護、病気、障がい、失業など、さまざまな状況にあっても、みんなが共に生きる仕組みづくりに取り組みます。

『若者も女性も働いて暮らせる社会』

若者が愛媛にとどまり、帰ってくるには、仕事が必要です。農林水産業や中小企業が元気で、雇用を生み出すために応援します。女性が働き続けられる環境整備は優先課題として、取り組みます。

『原発のない、安心して暮らせる社会』

放射性廃棄物の最終処分も決まらないまま、伊方原発を運転し続けると、未来に大きな負の遺産を負わせます。原発をとめ、放射性廃棄物の管理と処分の道筋をつけるために、脱原発の声とともに行動します。

4期15年の
松山市議会議員としての
経験を生かします

プロフィール

1960年 宇和島市津島町に生まれる
 1979年 愛媛県立宇和島南高等学校卒業
 1982年 松山赤十字看護専門学校卒業
 松山赤十字病院、訪問看護ステーション愛媛で看護に従事する。
 愛媛有機農産協理事、議会に女性をおくる会代表として活動する。
 2002年~2017年 松山市議会議員【4期15年】
 家族 夫と保護猫たちと暮らす。

たけい
武井たか子 **(無所属)**



平成29年10月22日執行
愛媛県議会議員補欠選挙
松山市・上浮穴郡選挙区

選挙公報

投票日 10月22日 日
愛媛県選挙管理委員会

地方議会制度改革で財政健全化

- 市・町議会で決めていた重要議案、予算案などをスマホ・携帯を利用した住民投票で決める議決システムの構築
- 市長や町長が県議会議員を兼務して県議会運営にあたる仕組みを法改正により実現
- 政治家の資質向上の為、資格試験の導入

これにより、まず市・町議会は住民全員参加の議会となり、より民主的で忖度や不正のないものになります。そして何より議員報酬・選挙費用がいらなくなります。その財源を有効に使えます。

- 未来をつくる子どもたちへの支援は絶対です。
- 医療・介護・年金・生活の安定も必要です。
- 安心と希望のもてる社会づくりのために財政健全化は絶対必要です。

〈プロフィール〉

学歴：八幡浜高校卒業 職歴：寺小屋グループにて塾講師 現在：福祉施設職員 家族：妻（民生委員）、愛媛大学中退 飲食店経営 子ども2人



財政再建の会
かまだ善文
よしふみ
(58歳)

かくだともえの政策目標

- 1** 健康と安心が実感できるを目指します！
- 過疎地域での医療提供、在宅介護の充実
 - 地域包括ケアシステムの構築（健康教育・介護予防）
 - 学校給食事業における地場産物の利用
 - 小規模農家への支援、新規就農支援

- 2** 女性が輝くを進めます！
- 育児・介護休業の取得推進のための、代替要員の確保と企業内サポート
 - 保育園、幼稚園、学校、障がい者・介護施設などの職場環境改善
 - ひとり親世帯の支援の充実
 - 配偶者からの暴力に対する相談窓口やシェルター設置、暴力を目撃した子どもの心のケアサポート推進



- 3** 環境保護に取り組みます！
- 低炭素まちづくり（バイオマス事業、スマートコミュニティ構築）
 - 街並み保存（古民家保存のための助成、空き家、空き店舗利用促進）
- その他、コミュニティ・スクール推進

愛媛維新の会 推薦
女性の声を県政に届けます。



無所属
かくだともえ
49歳

プロフィール

私が政治家を目指すことになったのは、14年前にひとり親となり、経済的貧困、子どもの教育など多くの問題を抱えながら相談する場所がなく、「ないなら自分で作ろう」と活動を始めたことがきっかけです。就労、教育、家族との関わり、起業など、女性が抱えるあらゆる課題に取り組んできました。政治の場において「女性の視点」の必要性を強く感じ、このたび立候補を決意しました。

学歴

昭和42年松山市生まれ。職業：看護師(介護施設)
松山市立生石小学校・松山市立西中学校
愛媛県立松山西高等学校・岡山県立短期大学看護科

職歴

松山赤十字病院、愛媛大学病院、松山市民病院
小学校特別支援学級(生活支援員)、訪問入浴事業
知的障がい者更生施設・小規模多機能型居宅介護施設
高齢者総合福祉施設・社会的養護施設第三者評価調査

これまでの活動

- 愛媛県PTA連合会副会長
- 働く女性のサポートオフィスアイ代表
- 子どもたちの未来を考える父母の会代表
- 愛媛県学校給食会評議員
- DV問題を考える会代表
- 愛媛県中小企業家同友会会員
- 古民家保存ボランティア